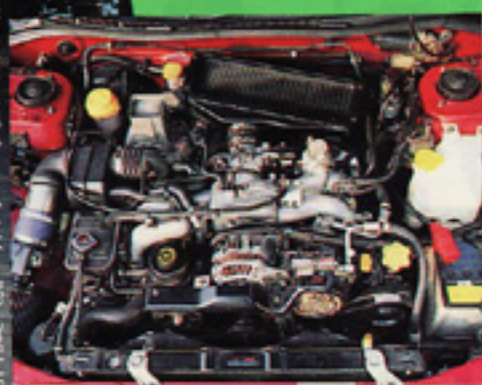


どっちにする？

カツ飛びWAGON vs バカツ速SPORTS、決めたモン勝ち!!

車両価格 219万3000円
チューン費用 約70万円
(除タイヤ&ホイール)
総額 289万円/

AVC-Rでブーストは1kg/4000rpm、フリーナも改造し、パワーは2500



RVとスポーツカー。クルマのジャンルは違うけど、イジって得られる楽しさはどちらも同じだ。ついオレたちはスポーツカーに興味を引かれるけど、RVだってチューンすれば侮れない。逆にRVでそこそこ速いと、目立つかもしれないゾ。とにかく、RVチューンの楽しさも知ってみよう。ひたすら速いスポーツカーと、まあまあ速くて、いろんな楽しみ方があるRV。どっちがいいか、悩んでからでも遅くはない!

ターボなら、ブーストをちょっと上げればパワーアップは簡単だ。ワゴンなら、インプレッサとレガシイのスパル軍団。このクルマたちのチューニングは、まあまあスポーツカー感覚でいける。何しろ、同じエンジンを積んだセダンは、WRCなどのモータースポーツでも大活躍しているんだから。つまり、ワゴンもそれだけのポテンシャルを持っているということだね。

迫力のエアロが特徴的。マフラーはアベックスだ。足まわりはオーリンズのショックに、フロント6kg、リヤ4kgのスプリングだ。若干硬めの設定になっている。



プレッサセダンは1.15kg/4000rpmで約310psだ。もちろん、足まわりも固められて、コーナリングでの安定感も抜群だ。セダンでもワゴンでも、目指す走りは同じ。どっちを選ぶかは、キミ次第だ。

セダンもワゴンも関係ない! S14には負けへんで~



かなり硬い足まわりなので、常に気合が必要だ。



「熱ダレが起きるんで、インタークーラーを前置きにしたいね」とマツキ一校。



片側で30mm張り出しているオーバーフェンダーが目玉。ホイールはポルシェのツーリングエディションで8J-17。タイヤはアドバン。ネオバで215/45-17だ。オーバーフェンダーが付いているので、太いタイヤも履けるが、まだフェンダーを削っていないからタイヤが当たってしまうのだ。

レカロのシートを装着。このバージョンはオリジナルだが、今は発売されていない。



ホントはスキーに行こうと思って買ったんや、このクルマ。デカイ願っているオフロード4駆をアウトからフチ抜こうと思って。となるとパワーアップして、足もやっけてこたになつてな。パワーはもっと欲しいけど、Tで一分53秒から、S14くらいの走りは素直で可能やね。

インプレッサの走りは、ワゴンもセダンも関係ない。違うのは形だけや。ワシは形もワゴンの方がいいと思うけどな。GT-Rワゴンのミニ版みたいなもんや。それにワゴンなら、遊びの道具を積んだりとかも気楽にできるからええよ。

(トリアル 牧原誠)